

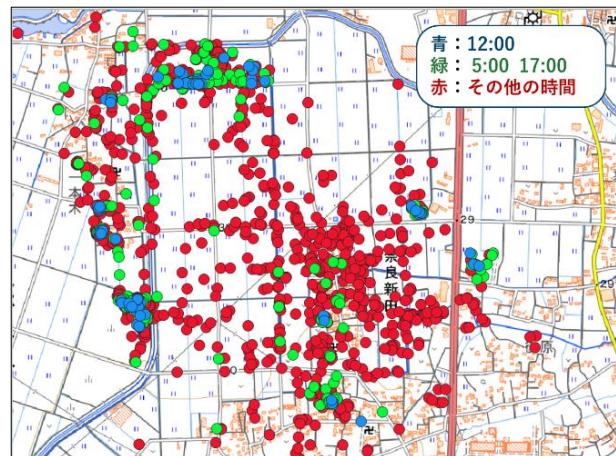
アライグマはどこにいる？どこで捕まえる？

県の鳥獣による農作物被害はアライグマが最も多くなっています。被害を防ぐためにはアライグマを効率的に捕獲して個体密度を減らすことが重要です。そこでアライグマにGPS発信器を装着し、行動域を解析するとともに生息地点の現地調査を行いました。

GPS データからねぐらや移動ルート、活動していた場所を把握しました。効果的に箱わなを仕掛ける場所を評価するため、アライグマの行動域と環境要素を基にした捕獲地点評価基準を作成しました。また、捕獲場所の選定に参考となる生息痕跡・出没地点事例集を作成しました。



GPS 発信器を装着したアライグマ



GPSによる位置情報（熊谷市）

アライグマ捕獲地點評価基準

アライグマ生息痕跡・出没地占事例集

アライグマの捕獲地点選に欠かせない「痕跡」と「水環境」をチェックしてからそのほかの項目に進みます。実際にアライグマが出没していた環境を紹介する事例集も作成しました。農技研 HP で一般公開中です。

(鳥獣害防除担当 TEL 0494-25-1660)